



【学校教育目標】

社会に貢献し、よりよく生きる生徒の育成

【育成を目指す資質・能力】 3C+R

- ①Challenge (挑戦)
- ②Communication(会話) +Resilience
- ③Collaboration (協働) (心のしなやかさ)

が好き、姫戸の町が好き、そんな自分が好き

令和8度 第2号(表面)
令和8年5月20日発行
文責 校長 上中 恭

姫中



自他共栄～互いのよさを生かして、共に成長しよう～



Team姫中34



5月16日(土)に、最高の体育大会日和のもと、第13回姫戸小中学校合同体育大会を実施することができました。「姫戸の小学校1年生から中学校3年生までの頑張る姿が見れてよか体育大会でした」等のおほめの言葉をいただき大変嬉しく感じました。

上記の大会スローガンのもと、練習から本番まで、12人の大会実行委員及び3年生がリーダーシップを発揮し、チーム姫中、チーム姫戸(小中)が一丸となって取り組んだ結果だと思えます。3年生は、多くの姫戸町の方に見守られ、ここふるさと姫戸での最後の思い出深い体育大会になったと思えます。

最後になりますが、当日は、多くの来賓や地域の皆様にもご観覧いただきました。また、保護者の皆様におかれましては、朝早くからの環境設営、昼食をはさんだ午後までのご観覧、そして最後の片付けの協力まで、誠にありがとうございました。感謝申し上げます。

本年度の姫戸中学校のグランドデザインについて

本年度の学校教育目標等について、下記にポイントを絞って紹介させていただきます。
 なお、詳細については、グランドデザインを学校ホームページに掲載しています。

○天草教育事務所取組の重点

ふるさとを愛し、未来に向かって「伸びる幸せ」とともに実感する天草の教育

○上天草市教育大綱(基本理念)

「ふるさとに誇りを持ち未来を切り拓く人づくり」

○姫戸小中連携テーマ

ふるさとに誇りを持ち、未来に輝く「ひめっ子」の育成

【学校教育目標】

**社会に貢献し、
 よりよく生きる生徒の育成**
 ～ 姫中が好き、姫戸の町が好き、
 そんな自分が好き～

シビックプライド

【育成を目指す資質・能力】3C+R

- ①Challenge (挑戦)
 - ②Communication (会話)
 - ③Collaboration (協働)
 - ④+Resilience(心のしなやかさ)
- 【姫中スタンダード】(あ・そ・ふ・じ・へ)

知徳体バランスのとれた生徒をめざし



確かな学力

- 1 「熊本の学び」の推進
- ◎生徒が主体的に学ぶ授業
- 2 基礎的・基本的事項の習得
- 定着確認プリント等の活用
- 個に応じた指導と場の工夫
- 3 学びの基盤づくり (習慣化)
- ◎家庭学習の習慣化
- 読書活動の習慣化 (1000冊)



豊かな心

- 1 人権教育の推進
- 2 道徳教育の充実
- 3 環境教育の充実
- 4 生徒指導の充実
- 5 特別支援教育の充実



健やかな心身

- 1 体力づくりの推進
- 2 安全教育の推進
- 3 防災教育の推進
- 4 健康教育の充実

家庭・地域・行政とともにある学校づくり

親子授業・PTA総会・学級懇談会



親子授業に
 県弁護士会の
 原様をお招き
 し、SNS関連
 の講話をして
 いただきました。

生徒たちは、スマホ使用上大切なことを再確認していました。ご家庭でも時折話題に挙げられください。また、学年懇談会やPTA総会にも多くの保護者の方のご参加まことにありがとうございました。総会では、議事の承認、年間計画の確認などお世話になりました。

- 4日(木) : 生徒総会
- 6月 20日(土) : 郡市中体連大会～21日(日)
- 24日(水) : ひめっ子研修会
- 25日(木) : 前期中間テスト
 (5時間授業)
- 26日(金) : 前期中間テスト



地震・津波避難訓練～備えよ常に！



4月27日(月)6時間目に、大地震後の津波発生 of 想定で訓練を行いました。避難場所は、津波発生時の合い言葉「上へ、上へ」を鉄則に、姫浦神社です。訓練は、さすが姫中生、無言で落ち着いて行動できていました。まとめの話で、異常事態のサインを受けても「たいしたことはない」「自分は大丈夫」といった正当性バイアスという心理が働くことを話し、もしもの場合も想定した「備えよ常に」の気持ちを持っておく大切さも確認しました。また、家庭で起こった場合の避難場所や連絡方法などの約束事を確認しておく必要がある話もしました。